

学校教育目標

豊かな心を持ち、たくましく生きる子供の育成

目指す学校像

- ・誰もが通いやすくなる学校
- ・誰にも信頼される学校
- ・地域の誇りとなる学校

目指す教師像

- ・互いに学び合う教師
- ・子供と共に成長する教師
- ・信頼される教師

目指す子供像

学び合う子（知）

- ・学ぶ意欲を持ち、相手を意識して進んで表現し合える子供

やさしい子（徳）

- ・自他を大切にし、認め合い助け合って行動できる子供

つよい子（体）

- ・健康・安全な生活に取り組む子供

本年度の重点目標

学び合い、高め合う子供の育成

アクションプラン 1

自分の考えを分かりやすく表現できる。
(達成目標 80%)

アクションプラン 2

相手や場に応じた言葉づかいができる。
(達成目標 85%)

アクションプラン 3

健康・安全な生活に取り組むことができる。
(達成目標 90%)

学校運営方針

子供が楽しく生き生きと活動できる学校

- 豊かな心を育み、互いに認め合い高め合う教育活動の推進
 - ・「生命尊重」を基盤にし、よりよい生き方を考える道徳教育の充実を図る。
 - ・互いを認め合い、助け合って活動できる学校づくりに努める。
 - ・基本的な生活習慣の定着を図り、健康な体づくりに努める。
- 分かる授業・学ぶ喜びを味わえる授業の展開
 - ・児童理解に基づき、個に応じた指導方法を工夫し、一人一人が「分かる」「できる」喜びを味わえる授業づくりに努める。
 - ・言語活動の充実を図り、表現し合う楽しさを味わいながら、学ぶ意欲の向上に努める。

地域に根ざした活力のある学校

- 家庭・地域社会との連携を重視した教育活動の推進
 - ・「ものづくり・デザイン科」の学習や地域人材を活用した授業を通して、郷土の伝統工芸や産業、優れた技術をもつ人々から学び、豊かな感性と郷土を愛する心を育てる。
 - ・よりよい生活習慣が身に付くように、家庭との連携に努める。
 - ・家庭や地域との連携を図り、児童の安全確保や健全育成に努める。
- 学校運営の改善につながる学校評価の推進及び公表の工夫
 - ・学校評議員制の活用や、児童・保護者の学校評価を計画的に行い、改善につながる評価となるように工夫する。また、結果を公表することで学校への信頼が深まるようにする。

校内研修

研究主題

主体的・協働的に自分の考えを表現し、深めていく子供の育成

- ・主体的に学習し、自分の考えを表現するための学習過程の工夫
- ・協働的に学び、考えを深めるための指導の工夫
- ・自分の変容や成長を感じる評価の工夫

生徒指導

指導の方針

教育活動全体を通じて、生徒指導の機能が発揮できるような組織的な指導

- ・挨拶や生活習慣の定着を図り、集団や社会のルールを大切にし、相手を思いやる心を育成する。
- ・家庭や地域社会との連携を深め、地域ぐるみの生徒指導を推進する。
- ・一人一人のよさや可能性を積極的に見付け、児童理解を深めるとともに、子供の正しい自己理解・相互理解を図り、共に生きる姿勢を育成する。
- ・子供の生命尊重と安全確保に努め、安全指導を推進する。